



2024年4月30日

各 位

会 社 名 株式会社あさくま  
 代表者名 代表取締役社長 廣田 陽一  
 (東証スタンダード コード:7678)  
 問合せ先 取締役管理部長 西尾 すみ子  
 電話番号 052-800-7781 (代表)

**(訂正・数値データ訂正)**  
**「2024年1月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正に関するお知らせ**

2024年3月12日に発表いたしました「2024年1月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載内容に一部訂正すべき事項がございましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

なお、訂正部分には下線  を付して表示しております。

>

記

1. 訂正の理由

2024年3月12日の「2024年1月期決算短信〔日本基準〕(連結)」の公表後、2024年1月期の有価証券報告書の作成段階において、一部誤りがあることが判明したことにより、「2024年1月期決算短信〔日本基準〕(連結)」における関連箇所の訂正を行うものであります。

2. 訂正の内容

<サマリー情報>

1. 2024年1月期の連結業績(2023年4月1日~2024年1月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

**【訂正前】**

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年1月期	518	△190	△10	2,050
2023年3月期	307	△140	△430	1,732

**【訂正後】**

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年1月期	484	△156	△10	2,050
2023年3月期	307	△140	△430	1,732

<添付資料3ページ>

1. 経営成績等の概況

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

【訂正前】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度307,156千円の収入に対し、518,055千円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益143,951千円、減価償却費69,016千円、仕入債務の増加額112,683千円、法人税等の還付額65,491千円を計上したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度140,870千円の支出に対し、190,401千円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出177,282千円、差入保証金の差入による支出13,292千円を計上したこと等によるものであります。

【訂正後】

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度307,156千円の収入に対し、484,520千円の収入となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益148,587千円、減価償却費64,380千円、仕入債務の増加額112,683千円、法人税等の還付額65,155千円を計上したこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、前連結会計年度140,870千円の支出に対し、156,866千円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出143,747千円、差入保証金の差入による支出13,292千円を計上したこと等によるものであります。

<添付資料10ページ>

3. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,680	148,587
減価償却費	81,497	64,380
減損損失	41,841	30,466
店舗閉鎖損失	9,900	—
助成金減額損	37,942	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,000	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,075	2,678
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	1,499	12,425
圧縮未決算特別勘定戻入額	△13,499	—
受取利息及び受取配当金	△19	△13
支払利息	2,689	△1,201
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,043	△23,345
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△16,591	△21,523
仕入債務の増減額 (△は減少)	90,672	112,683
助成金収入	△2,579	—
未払消費税等の増減額 (△は減少)	50,435	19,782
その他	27,061	105,957
小計	312,563	450,878
利息及び配当金の受取額	19	13
利息の支払額	△2,528	1,671
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△233,846	65,491
助成金の受取額	230,948	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	307,156	518,055
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△148,112	△177,282
無形固定資産の取得による支出	△1,507	—
差入保証金の差入による支出	△58	△13,292
差入保証金の回収による収入	10,207	173
預り保証金の返還による支出	△1,500	—
資産除去債務の履行による支出	△9,900	—
長期未収入金の回収による収入	10,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△140,870	△190,401

## 【訂正後】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 1月 31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	4,680	148,587
減価償却費	81,497	64,380
減損損失	41,841	30,466
店舗閉鎖損失	9,900	—
助成金減額損	37,942	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,000	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,075	2,678
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	1,499	12,425
圧縮未決算特別勘定戻入額	△13,499	—
受取利息及び受取配当金	△19	△13
支払利息	2,689	1,201
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,043	△23,345
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△16,591	△21,523
仕入債務の増減額 (△は減少)	90,672	112,683
助成金収入	△2,579	—
未払金の増減額 (△は減少)	△27,257	28,421
未払消費税等の増減額 (△は減少)	50,435	19,782
その他	54,319	44,698
小計	312,563	420,443
利息及び配当金の受取額	19	13
利息の支払額	△2,528	△1,092
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△233,846	65,155
助成金の受取額	230,948	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	307,156	484,520
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△148,112	△143,747
無形固定資産の取得による支出	△1,507	—
差入保証金の差入による支出	△58	△13,292
差入保証金の回収による収入	10,207	173
預り保証金の返還による支出	△1,500	—
資産除去債務の履行による支出	△9,900	—
長期未収入金の回収による収入	10,000	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△140,870	△156,866

<添付資料11ページ>

(5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(表示方法の変更)

【訂正前】

記載なし

【訂正後】

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりました「未払金の増減額(△は減少)」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた27,061千円は、「未払金の増減額(△は減少)」△27,257千円、「その他」54,319千円として組み替えております。

以 上